

スポーツで創る、
笑顔・ひと・未来・元気とやま



第2期

元気とやま スポーツプラン



令和2年4月

 富山県・富山県教育委員会

ごあいさつ

第2期元気とやまスポーツプランの 策定にあたって



人生100年時代を迎えるなか、スポーツは健康増進や体力向上はもとより、健康寿命を延ばし、明るく豊かで活力に満ちた社会を築くうえで、大変重要な役割を果たしています。

このため、富山県では、平成24年4月に策定した「元気とやまスポーツプラン」に基づき、市町村や関係団体等と連携を図りながら、県民がスポーツに親しむ環境づくりや子どもたちの体力向上、選手の育成・強化など、スポーツ振興施策を積極的に推進してきました。

この間、「未来のアスリート発掘事業」の修了生が、全国や世界の檜舞台で大活躍し、富山県を大いにPRしていただくとともに、「富山マラソン」などスポーツ機会の拡充等により、多くの県民の皆様がスポーツに親しまれるようになるなど、様々な取組みの効果が現れてきています。

一方、運動・スポーツ習慣が定着している県民の割合が国の平均を下回るなど、依然として解決すべき課題があります。また、国においては、平成27年10月にスポーツ行政を一元的に担うスポーツ庁が設置され、平成29年3月には「第2期スポーツ基本計画」が策定されるなど、プラン策定から8年が経過し、スポーツを取り巻く環境が変化しています。

こうした課題等に的確に対応し、一層のスポーツ振興を図るため、県では、このたび、「スポーツで創る、笑顔・ひと・未来・元気とやま」を目指した「第2期元気とやまスポーツプラン」を策定しました。

プランでは、「スポーツで輝く社会の実現」を目標とし、「県民がスポーツに親しむことができる環境の充実」、「たくましい子どもの育成と学校体育・スポーツの充実」、「全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成」、「スポーツを支える人材の育成と活用」、「スポーツを通じた地域の活性化」の5つを基本施策としています。

今後、このプランに基づき、市町村をはじめ、スポーツ関係団体や学校、企業、地域の皆様と交流・連携・協働し、県民がそれぞれのライフステージに応じてスポーツを楽しみながら、いきいきと輝いて暮らせる「元気とやま」の実現に向けて取り組んでまいります。皆様の一層のご理解、ご協力を心からお願い申し上げます。

終わりに、プランの策定にご尽力いただきました富山県スポーツ推進審議会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をお寄せいただきました多くの県民の皆様にご心から感謝申し上げます。

令和2年4月

富山県知事 石井 隆一

目 次

第1章 プランの概要

| | |
|-----------|---|
| 1. 策定の背景 | 1 |
| 2. 策定の趣旨 | 1 |
| 3. プランの性格 | 2 |
| 4. プランの期間 | 2 |
| 5. プランの体系 | 4 |

第2章 基本構想

| | |
|------------|---|
| 1. 目指す姿と目標 | 5 |
| 2. 基本方針 | 6 |
| 3. 基本施策 | 7 |

第3章 スポーツ推進の具体的方策

| | |
|----------------------------------|----|
| 基本施策1 「県民がスポーツに親しむことができる環境の充実」 | 10 |
| 基本施策2 「たくましい子どもの育成と学校体育・スポーツの充実」 | 17 |
| 基本施策3 「全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成」 | 23 |
| 基本施策4 「スポーツを支える人材の育成と活用」 | 28 |
| 基本施策5 「スポーツを通じた地域の活性化」 | 33 |

第4章 プランの実現に向けて

| | |
|------------|----|
| 1. 推進体制 | 38 |
| 2. プランの評価等 | 38 |



元気とやまマスコット きときと君

第2期 元気とやまスポーツプランは、
ホームページに掲載されています。

富山県総合政策局スポーツ振興課
http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1016/

